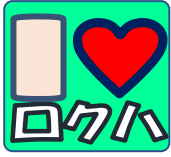




# ロクハの自然をどうぞ 1月号



公園利用の呼びかけ看板のヒストグラム。公園利用の人だけでなく、すべての動植物を守るための大切なことです。



初春、新春、迎春、新春、お年玉、凧あげ、コマ回し、厳寒、厳冬、大寒、寒冷、酷寒..

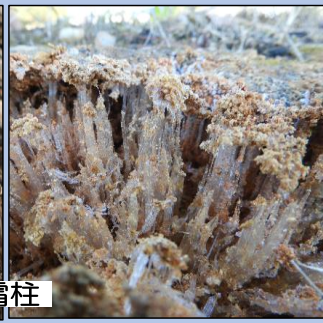


**雪の世界** 滋賀県北部は豪雪地帯。南部も時には雪がすべてをおおいかす。色々な雪化粧を楽しみたいくなる。





霜柱



葉っぱの上の霜



# 氷の世界

日照時間が一番少ないのは12月の冬至、気温はその後大寒の時期がピークか。凍てついた日にみられる氷の世界、みのがしたくないです。すべてが凍り付いてしまうと困る生き物たちも。



流れる水の近くで、しぶき氷が育っていく



水を飲もうとしているけど凍っているのでなめているよう

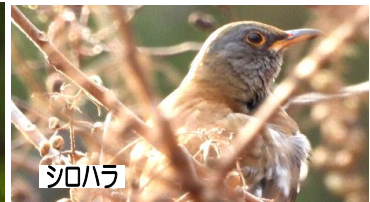


川原池全面が凍り、飛べないアヒルはすべりながら



# ヤマハゼの実

ヤマハゼの実が鳥たちの一番人気、当公園では写真の鳥たちが入れ替わりやってきてつまんでいく。1月は渡りの鳥たちも一番多く慣れてくるのでこの実を集まります。ジョウビタキのように他の鳥をごちそうから追いやることもあります。この木を中心に観察すると野鳥に出会いやすいです



シロハラ



ハチジョウツグミ



ルリビタキ



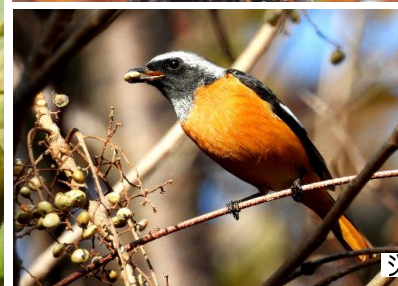
コゲラ



ツグミ



メジロ



ジョウビタキ



エナガ



ヤマガラ



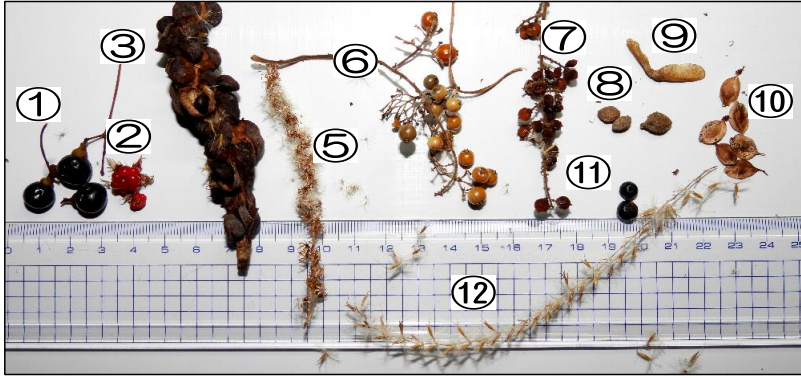
ヒヨドリ



シジュウカラ

# 食べ物いろいろあります

たくさんの鳥がロクハ公園で食事をしています。通っているものもありますが冬を目指してやってきた鳥はロクハ公園の実りをたよりにしています。



一部採取した実 大きさがわかるように並べました。



②フユイチゴ みんな大好きフルーツ感覚



カウラヒワ



シロハラ



ルリビタキ



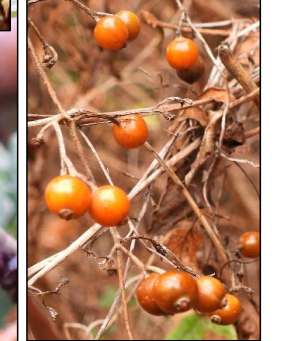
⑩アカニレ アトリ・カウラヒワ・など



①クスノキ シロハラ・ツグミ・ヒヨドリ・カラス・ハトなど



⑪ハマヒサカキ ヒヨドリ・ツグミ・シロハラなど



⑥ヘクソカズラ ヒヨドリ・メシロなど



ネズミモチ



クロガネモチ



ヤマハゼ



⑦ヌルテ

一番人気の実、シロハラ・ヒヨドリ・ツグミ・カラスなど丸呑み一斉に熟するのでヒヨドリが食べ始めると一斉にたかってきて食べつくします。

一番人気の実、シロハラ・ヒヨドリ・ツグミ・ルリビタキ・ジョウビタキ・メシロ・シジュウカラ・ヤマガラ・エナガなど、丸呑みから皮だけをかじっていくなど食べ方もいろいろ



⑧ヤマモモ

ヤマモモの実が腐り種だけが梅干しの種のように残りそれをシメは割って食べる



モミジバフウ



カウラヒワ



モミジ

◎モミジ イカル・シメ・ヤマバトなど



シメ



マツ



ユリノキ



ヤマガラ

小さな実が大好き どこを食べているの不思議なぐらいの小さな実を食べます。お腹の足しになりますか？



イノコヅチ



⑫ ススキ



イタドリ



⑥ セイタカアワダチソウ



ベニマシコ



アオジ



ホオジロ



ミヤマホオジロ



カシラダカ



藪に中いるのが好きなウグイスですが落葉が進んだ林の中やたらと出会います。次から次へと枝を渡っていきます。さすがに「ホーホケキョ」はまだ



カマキリの卵

茶色く色づいたスギの木立。冬枯れの景色ではなくすぐにでもやってきそうなスギ花粉満載の雄花群です。

頑丈な卵塊ですが、コゲラなんかが見つくと餌食になってしまいます。木々の葉っぱが落ちると目立と始めます。た卵、オオカマキリとハラビロカマキリの卵。



早春の花が日当たりのいい 左からホトケノザ・ヒメオドリコソウ・オオイヌノフグリ。これから「大寒」迎える季節なのですが日当たりのいいところでは所に咲いています 花をつけています。たくさん大きな樹がある公園内は風当たりも少し和らいで感じます。

**ロクハナイトツアー・大寒の夜**  
**1/25(土)PM7:00**

編集後記 鳥話題中心の季節です。野鳥観察がおもしろい季節です

facebook「ロクハ見守り」  
www.facebook.com/rokuhafamily



ロクハ公園HP  
http://www.park-698.net//

